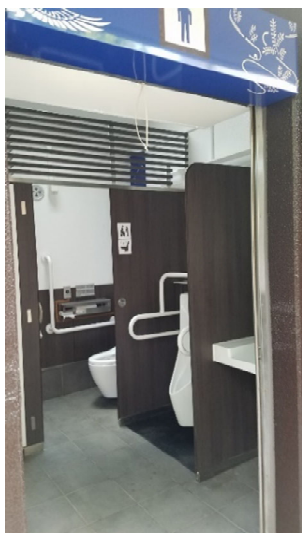


令和 元年 9 月 公園・公衆トイレを温水洗浄便座に

千代田区では、東京オリンピック・パラリンピック大会に向け、外国人を含む外来者の増加が見込まれる中、4K(臭い、汚い、暗い、怖い)と言われる公衆トイレのイメージを払拭し、誰もが安心して快適に利用できるユニバーサルデザインを取り入れ、区内公衆トイレを改修します。

尚、改修対象は 32 カ所で既に 4 ヶ所改修済みですが、東京オリパラまでにマラソンコース周辺のトイレ 20 カ所を優先して改修します。(改修済みは、千鳥ヶ淵、宮本公園、美倉橋、佐久間公園)



男性用



自動水栓手洗い器



温水洗浄便座

改修内容(共通仕様)

- ① 和式トイレの洋式化
- ② 温水洗浄便座
- ③ 手すり
- ④ 自動水栓手洗い器
- ⑤ 使用方法の多言語表記(日、英、韓、中)
- ⑥ LED 照明



宮本公園



佐久間公園

内部改修のため、面積が広いトイレには下記設備も設置します

- ① ベビーチェア
- ② おむつ替えシート
- ③ オストメイト対応水洗
- ④ 多言語音声案内

今年度中に改修予定トイレ

芳林公園、地蔵橋、飯田橋、龍閑児童公園、堀留橋、鍛冶二なか通り、西神田公園、小川広場、新三崎橋、万世橋、牛込見付、外濠公園 2 カ所、竹橋、千鳥ヶ淵公園

千代田区議会 議員
オリパラ対策特別委員会 委員長

小林やすお

